

## 4 乳児死亡及び新生児死亡

### (1) 乳児死亡数及び乳児死亡率、新生児死亡数及び新生児死亡率

乳児死亡数は60人で前年の50人より10人増加し、乳児死亡率（出生千対）は3.5で、前年の2.9より0.6上回った。

また、乳児死亡のうち新生児死亡数は24人で、前年の22人より2人増加し、新生児死亡率（出生千対）は1.4で、前年の1.3より0.1上回った。

乳児死亡率及び新生児死亡率を年次推移でみると、両率とも減少傾向を呈しているが、本年は乳児死亡率、新生児死亡率ともに過去最低となった前年を上回った。

### (2) 都道府県別にみた乳児死亡率及び新生児死亡率

都道府県別に乳児死亡率をみると、本県の3.5は全国で3位であり、全国の2.6より0.9上回った。

乳児死亡率の最も高い都道府県は高知県の3.6で、次いで岩手県の3.5となっている。

また、最も低い都道府県は愛媛県、山梨県の1.4となっている。

新生児死亡率については、本県の1.4は全国で17位であり、全国の1.2より0.2上回っている。

新生児死亡率の最も高い都道府県は石川県の2.0で、次いで岐阜県の1.9となっている。

また、最も低い都道府県は鳥取県の0.2で、次いで山梨県の0.4となっている。

